

# 新型コロナワクチン

## 近藤内科病院 院是

私たちは医療技術と心を磨き、患者の皆様が常に最良の医療が受けられるように全力を尽くします。

- ・ 命の質(QOL)を高める医療
- ・ 患者、家族の皆様が安心できる医療
- ・ 職員が楽しく働ける医療
- ・ 社会の進歩に貢献できる医療

## ワクチン接種とトータルケア(全人的ケア)

医療法人若葉会理事長 近藤 彰

COVID-19(新型コロナ)はウイルスの変異により感染の勢いが止まりません。感染予防の切り札であるワクチン接種が始まっていますが、まだまだ感染の収束が見通せない日々が続きます。患者・家族の皆様は感染予防に最大限取り組まれています。私たち近藤内科病院もかかりつけ医として、全力で患者・家族の皆様をCOVID-19からお守りいたします。

2021年春から始まっているワクチン接種は、5月中旬以降には高齢者を対象に本格化します。当院は「ワクチン接種センター」を設営して、かかりつけの患者・家族の皆様をはじめとして、一人でも多くの市民の皆様に対して、安全にワクチン接種を行います。

パンデミックのなか当院での対策は、まず発熱外来にてPCR検査・抗原検査を行い迅速に診断して、徹底した感染予防を図ってきました。感染拡大での人間関係の阻害に対し、たとえばご家族のお見舞いが著しく制限されるなどの事態にはITの活用(テレビ電話・LINE)や院内ボランティア活動等を行うことなど、患者さんの援助に心がけております。

一年余りのパンデミックの診療をとおしてあきらかになったことは、診療の基本はトータルケア(全人的ケア)であるということでした。トータルケアは緩和ケアでの基本になるケアです。当院では20年間、緩和ケア病棟でトータルケアに取り組んできました。今後は病院のみならず在宅医療においてもトータルケアを確立してまいります。

トータルケアの実際は、症状の改善を図り日常生活への復帰を援助するケアです。そのためチーム医療の目標は、フレイルによる身体機能の低下・排泄障害・認知機能障害・嚥下障害の改善を図ることで、患者さんが日常生活を取り戻すことです。この活動は「標準リハビリテーション」として全職種が取り組み、患者さんが病院から住み慣れた家等に帰られたときにも標準リハビリテーションを継続することによって、地域社会で健やかに暮らすことができるように援助してまいります。トータルケアは高齢化社会における包括ケアシステムの中においても基本になるケアであり、豊かな高齢化社会への道筋になると考えています。

COVID-19の切り札であるメッセンジャーRNAワクチンは2020年のノーベル生理学賞のゲノム編集技術であるクリスパーキャス9を応用したものです。今後、このワクチン接種が進むことで穏やかな日常生活を取り戻すことができると期待しています。

2021年5月



## 《コロナワクチン》

### ＜ワクチンの基礎知識＞

ウイルスが感染するときは、ヒトの細胞に入り込み、ウイルスの遺伝子を持ち込み自分のたんぱく質や遺伝子を複製する。これらを免疫細胞が異物と認識して免疫ができます。

- ・生ワクチン（BCG・麻疹・風疹混合ワクチンなど）は弱いウイルスを使って免疫のシステムを利用したものです。
- ・メッセンジャー RNA ワクチン（ファイザー・ピオンテック、モデルナ社）は蛋白を作る部分の遺伝子だけを細胞内に送り込むもので、生ワクチンと同じ種類の免疫を安全に作るすることができます。
- ・ウイルスベクターワクチンはコロナワクチンの遺伝子をヒトの体内では増えないウイルスに搭載して、免疫を作る方法で、アストロゼネカ、中国、ロシアが採用しています。

### ＜接種方法＞

徳島県ではかかりつけ医での接種と集団接種の2つの方法で行います。

当院でのワクチン接種は、院内「コロナワクチン接種センター」において行います。

対象者は次の方々です。

- ・かかりつけの患者さんご家族
  - ・近隣のクリニックから依頼された患者さん
  - ・接種対象の一般市民の皆様
- すべて完全予約制です。

### ＜接種時期＞

高齢者は5月以降、病気で通院されている患者さんは高齢者の後にワクチン接種となります。

具体的には市町村からのクーポン券が届いてから、当院に電話あるいは窓口にて予約し接種するようになります。

### ＜効果＞

メッセンジャー RNA のファイザー・ピオンテックワクチンは95%、モデルナのワクチンは94.1%と驚異的な有効率です。

これらのワクチンが行き渡れば、ウイルスをコントロールしながら平常な社会になると期待されています。

### ＜副作用＞

メッセンジャー RNA ワクチンではアナフィラキシーショック、アストロゼネカ社のワクチンは血栓症などが報じられています。そこで、当院においては副反応に十分対応できる準備を行い接種します。

最終目標は死者数、重症者数を増やさないこと感染者数を減らすことです。そのためには、国、行政だのみではなく、皆さんがワクチンを接種してもソーシャルディスタンスをとり、適切に換気し、マスクをし、手指衛生を行って感染予防を続けていくことが何よりも大切です。

## 《コロナ禍での当院の取り組み》

院内感染対策委員会を中心に職員一丸となり感染対策を行っています。

- 1) 迅速な診断法の導入（2020年9月）  
15分で判明する抗原検査、これを補足するPCR検査（6時間で判明）
- 2) 外来での感染対策  
入院での感染対策  
デイサービス、グループホームでの感染対策
- 3) コロナワクチンの接種（ワクチン接種センターの開設）



4) 緩和ケア病棟での取り組み

○テレビ面会

患者様とご家族との間でのテレビ電話による対面式通話  
月曜日から土曜日 15:00～16:00(予約制)

○ティーサービス、イベント

従来は院外ボランティアの方をお願いしていましたが院内スタッフにより行っています  
毎週水曜日 15:00～16:00



スイーツの提供



お花見



たこ焼きパーティ

○看取り期の面会、付添い

PCR 検査や抗原検査を駆使して、患者さんの状態に合わせて、ご家族の短時間の面会や24時間の付き添いの機会を設けています。

○在宅支援

訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)を組み合わせ、在宅療養をサポートしています。  
オレンジカードを発行して24時間365日いつでも入院できるシステムを利用して、安心してご家族と一緒に過ごすことができるように支援しています。

新人職員紹介

【医師】小山 壱也(大学病院 呼吸器内科 特任助教)土曜日午後外来担当

【看護部】新井華恋、生田広代、大城咲子、岡田華菜、瀧山薫、竹内百合子、牧山光海



【リハ部】三木 蘭

【ケアスタッフ】石原夕聖、渋谷朱里





# 近藤内科病院 新型コロナワクチン接種センター のご案内

## 【目的】

新型コロナ感染の終息はコロナワクチンの接種を一日も早く行き渡らせることです。当院では「ワクチン接種センター」を開設して、かかりつけの患者・家族の皆さまはもとより、一人でも多くの市民の方々に安全にワクチンを接種します。

【接種予定人数】 1日60人

【接種受付時間】 月～土曜日 12:30～14:00

## 【予約方法】

**接種券が届きましたら** 下記番号までお電話ください

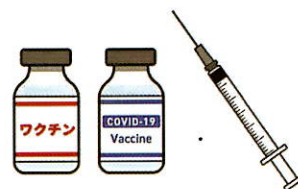
**【TEL】 088-663-0020**

(※徳島市外の方も上記番号にご連絡下さい。)  
予約できます

【開始】 5月24日(月)

※予約は5月10日(月)から受け付け開始です。

詳細は市から送付される接種券に同封の案内をご覧ください。



近藤内科病院ホームページが更新されました。「<https://www.kondo-hp.com>」

皆様からのご意見をお待ちしております

わかば通信に関するご意見・ご感想をお待ちしております。

本広報誌をより良くするために皆様からの率直なご意見をお寄せ下さい。

[近藤内科病院 広報委員会]